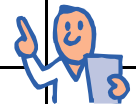


【内視鏡的大腸粘膜剥離術「大腸ESD」】

号室 氏名

様 主治医

帯広第一病院 消化器内科

月/日	月 日()	月 日()		月 日()	月 日()	月 日()
病日	前日	当日(ESD前)	当日(ESD後)	1日目	2日目	3日目以降
目標	安心して処置が受けられるよう、十分な説明を行います	安全・安楽に処置が受けられるよう、援助させていただきます		合併症を起こさず、食事が摂れ退院が迎えられるよう援助させていただきます		
食事	検査食がでます 21時以降食べられません 飲水は可能です 	飲水は可能です	飲んだり食べたりすることは出来ませんが、医師の許可が出れば、飲水できます	採血の結果で、医師から食事の開始日の指示がでます	医師の指示通りです	
排泄	トイレ	トイレ 内視鏡室でおしこの管を入れます	目が覚めたら、おしこの管を抜いて、トイレに行けます	トイレ 		
安静度	歩行可能です 		トイレのみ歩行が可能です それ以外はベッド上安静です 	採血の結果で制限がなくなります 	医師の指示通りです	
清潔	入浴が出来ます 			タオルで体を拭きます 	医師の指示通りです	
点滴	点滴はありません	点滴を開始します 	点滴があります	点滴があります 	点滴があります	食事の状況に応じて点滴の量が減ります
検査				採血をします 		
処置	ストッキングのサイズを計ります	検査用のパンツをはきます ストッキングを装着します	おしこの管を抜きます			
内服	21時に下剤を飲みます	6時～8時(2時間かけて) 下剤を2ℓ飲みます 		食事が開始されたら 持参された薬も再開します		
指導・説明	大腸ESDについての オリエンテーションを 行います 					経過に応じて退院が 決定します

※入院中の経過予定です。ただし、術式・経過が、状況により変更となる場合があります。その際はご了承ください。

※この用紙は、入院の際にご持参下さい。入院中の経過の参考にしてください。

2017.8.30改訂